

スケートボードパーク整備事業の概要について

■枚方市の既存施設(王仁公園スケートボード広場)

面積:約700㎡
セクション:ボックス、バンク等
レベル:初級者～中級者
利用可能種目:スケートボード、インラインスケート、BMX等
管理:京阪ひらかたスポーツみどりグループ
(指定管理者)
工事期間:約6ヶ月
オープン:令和6年3月
利用料:無料



淀川河川公園（枚方地区）スケートボードパークの整備について

■市民の要望等

王仁公園は親同伴で通うには少し遠い。淀川沿いの地域にもスケートボード場を整備してほしい（市長への提言）

市の東側には、東部公園や王仁公園、山田池公園など公園が充実しているが、淀川沿いの地域にはない（市長への提言）

小学生の競技人口が増えており、自転車などを使って子どもたちだけで行ける範囲に施設を設置してほしい（市長への提言）

淀川河川公園へのスケートボード場設置を要望する（地元校区コミュニティ関係者）

設置するなら騒音で周辺に迷惑を掛けず、密集地より離れており、駅から近い場所が望ましい（市内スケートボード関係者）

淀川河川公園枚方地区では様々なイベントが行われており、鉄道駅から近く、駐輪場や駐車場も整備されているので、親子連れなどが気軽に訪れるには絶好の場所である（市議会一般質問）

■淀川河川公園枚方地区に整備する理由

1. 西部エリアである

王仁公園のある東部エリア以外の住民も気軽に利用できる。

2. 河川公園である

騒音の問題がなく、様々なイベントも行われているため、家族連れなどが気軽に訪れることができる。

3. 京阪本線の駅周辺である

駅から徒歩圏内で利便性が高く、駐車場も整備されているため、市外を含めた京阪沿線住民の幅広い利用が可能。

4. アーバンスポーツの普及につながる

現在設置されているバスケットコートと一体的に利用することで、アーバンスポーツの普及につなげることができ、周辺の野球スタジアムと併せて様々なスポーツが楽しめる。

■整備概要(案)

- ・場所:淀川河川公園枚方地区 バスケットコート横
- ・現況:右図《現況図》参照
- ・面積:1,500㎡程度
- ・仕様:コンクリート埋め込み型 ※高さ1m以内
- ・ターゲット:初級者～経験者
- ・コース内容:長方形の敷地に平坦なエリアとボックスやバンクを配置。自然を活かした心地よいロケーションの中、初級者から経験者まで幅広く楽しめるコース設定とする。
- ・設計・工事:令和8年2月頃～令和9年3月
- ・オープン:令和9年4月
- ・維持管理:枚方市(清掃等の維持管理を委託)
- ・想定利用時間:淀川河川公園の開園時間に準ずる
7:00～17:00
(5月17日～8月16日は7:00～19:00)
- ・利用料:無料

《現況図》



《整備イメージ》



※タカオ スケートパーク 福山(広島県福山市)